



あと施工アンカー 施工指針(案)

【金属系】

【付録】【共通付表・共通付録・付属資料】

一般社団法人 日本建築あと施工アンカー協会

目 次

1 章 総 則	
1.1 基本事項 1
1.2 活用範囲 2
1.3 管理体制 2
1.4 全体工程 4
1.5 用 語 6
2 章 種類および品質	
2.1 対象アンカー 10
2.2 使用材料の品質 13
2.3 母材コンクリート 16
3 章 施工計画	
3.1 施工条件の確認と現地調査 17
3.2 施工計画書 20
3.3 準備作業 26
3.4 材料受け入れ検査と保管管理 31
3.5 安全衛生管理 31
4 章 あと施工アンカーワーク	
4.1 標準施工手順 33
4.2 準備と墨出し 34
4.3 穿孔 34
4.4 孔内清掃と穿孔深さの確認 37
4.5 固着(アンカーの挿入と拉張) 39
4.6 自主検査 44
4.7 終了報告 45
4.8 完了報告 46
5 章 検査および取付物の取付け	
5.1 立会い検査 47
5.2 取付物の取付け 49

金属系 付録

- 付M1 金属拡張アンカーの寸法と用途例
- 付M2 金属拡張アンカーの拡張方式の詳細
- 付M3 金属拡張アンカー各方式の標準的施工手順と要領
- 付M4 金属拡張アンカー／芯棒打込み式の標準的施工手順例
- 付M5 工程および品質確認関連

<付表M5.1 工程管理項目と管理方法・管理区分・管理資料>
<付表M5.2 品質確認項目と管理区分>
<付表M5.3 施工確認シート>

- 付M6 案条件下における施工対処例
 - (1) 空孔時に鉄筋や鉄骨に干渉した場合
 - (2) 空孔時に母材にひび割れや豆板があった場合
 - (3) 母材に水の影響がある場合
 - (4) ダイヤモンドコアドリルを用いて空孔する場合
 - (5) 仕上げ材等で埋込み長さを変更する場合

共通付表、共通付録、付属資料

- 付表1 工事提出書類関連
 - <付表1.1 工事着手前提出書類と提出時期>
 - <付表1.2 持込機械使用届>

- 付録1 ねじボルトと異形棒鋼の機械的性質と断面積
- 付録2 ねじ規格とねじ等級
- 付録3 電気亜鉛めっきと溶融亜鉛めっき
- 付録4 空孔機械
- 付録5 コンクリートドリル
- 付録6 清掃機器
- 付録7 締付けトルク値
- 付録8 駆音・振動等の環境測定
- 付録9 安全衛生に関する職務
- 付録10 施工責任者、現場責任者および施工者が行う職務

- 付属資料1 あと施工アンカー資格認定制度
- 付属資料2 非破壊引張試験法
- 付属資料3 既存構造物のコンクリート強度調査法—
—小径コアによるコンクリート強度調査法—